

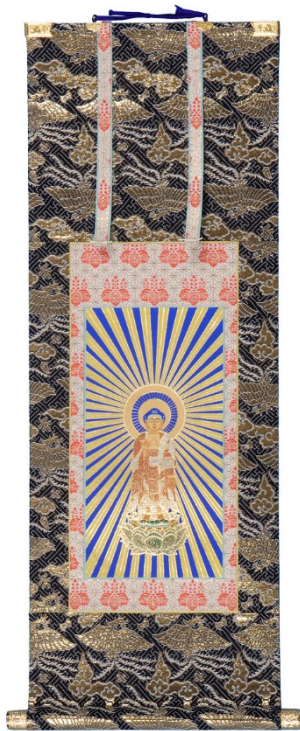
本願寺の免物

(1) お仏壇のお掛軸について-

お仏壇には、中央にご本尊、両脇にお脇掛けをお掛けします。

-ご本尊-

ご本尊には、阿弥陀如来のおはたらきをそのお姿をもってあらわした「形像本尊（ご絵像）」と、名号（南無阿弥陀仏）をもってあらわした「名号本尊（六字名号）」がありますので、どちらかをお選びください。



「形像本尊（ご絵像）」



「名号本尊（六字名号）」

-お脇掛け-

お脇掛けには、「祖師御影」「蓮師御影」または「十字名号」「九字名号」があります。

- ① 「祖師御影」
…阿弥陀如来のみ教えを明らかにしてくださった宗祖親鸞聖人の御影
- ② 「蓮師御影」
…親鸞聖人のみ教えをひろめられ、本願寺の礎を築かれた第八代蓮如上人の御影
- ③ 「十字名号」
…阿弥陀如来のおはたらきを「帰命尽十方無礙光如来」の十字であらわしたもの
- ④ 「九字名号」
…阿弥陀如来のおはたらきを「南無不可思議光如来」の九字であらわしたもの



①祖師（親鸞聖人）御影



②蓮師（蓮如上人）御影



③十字名号「帰命尽十方無礙光如来」



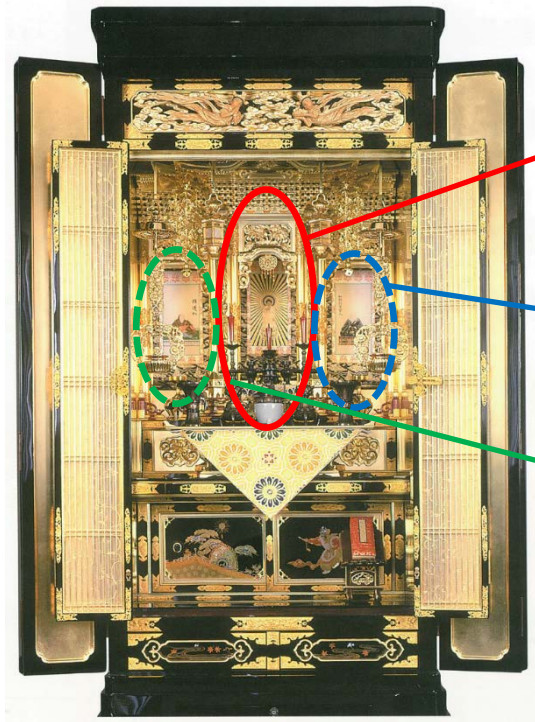
④九字名号「南無不可思議光如来」

- お仏壇にご安置する場所について -

お仏壇にお掛け軸をご安置する際は、中心にご本尊である「ご絵像」や「六字名号」、その両脇にお脇掛けをお掛けします。

お脇掛けの場所について、御本尊に向かって右側には「祖師御影」もしくは「十字名号」をお掛けし、向かって左側には「蓮師御影」もしくは「九字名号」をお掛けします。

詳しくは下図を参照ください。



お仏壇の中央には
「形像本尊（ご絵像）」若しくは
「名号本尊（南無阿弥陀仏）」
をお掛けします。

お仏壇の右側には
祖師（親鸞聖人）御影若しくは
十字名号「帰命尽十方無礙光如来」
をお掛けします。

お仏壇の左側には
蓮師（蓮如上人）御影若しくは
九字名号「南無不可思議光如来」
をお掛けします。

※画像は掛け方の一例です

- 表装の種類及び掛け軸の大きさ -

ご本尊やお脇掛けの表装及び大きさはご自身で選んでいただけます。

表装の種類には金欄・桐・藤・松の4種類がありますので、ご自由にお選びください。



金欄



桐



藤



松

※大きさによって藤表装または松表装のご準備が無いものもございます。

また、掛け軸の大きさは下記をご参考ください。

種別	縦 cm×横 cm
二十代	19.7×9.1
三十代	27.3×9.1
五十代	34.8×12.1
七十代	42.4×15.2
百代	51.5×18.2

※上記サイズよりも大きい掛け軸をご希望の方は、参拝教化部<免物係>へお問い合わせください。

(2) いちょう・きくについて

お仏壇の設置が難しい住宅においても、心のよりどころとしてのご本尊を安置していただける小型の「いちょう」と「きく」があります。



いちょう(縦24cm×横19cm×奥行9cm)

きく(縦17.2cm×横10.3cm×奥行2.9cm)

※ご本尊について、画像のご絵像の他に六字名号もございます。

<問い合わせ先>

本願寺参拝教化部

〒600-8358 京都市下京区堀川通花屋町下る 浄土真宗本願寺寺務所

Tel : 075 - 371 - 5181 (代)

Fax : 075 - 371 - 7601 (龍虎殿)